

ゆとりと潤いのある にぎわい都市 たがわの実現に向けて

～平成23年度に「田川市都市計画マスタープラン」を策定しました～

都市計画マスタープランとは

「市町村の都市計画に関する基本的な方針」のことです。これは、住民に最も近い立場である市町村が、創意工夫しながら住民のみなさんの意見を反映し、都市づくりの将来ビジョンを確立して、地区のあるべき「まち」の姿を定めるものです。

今後、市の都市計画に関わる制度や事業などは、このプランの内容に合った計画の策定や変更を行う必要があり、まちづくり（都市計画）における、市の最上位計画として位置付けられます。

全体構想

このプランの柱となる「全体構想」では、①土地利用方針②都市施設整備方針③都市環境形成方針の3つの視点から、本市の都市づくりの方針を示しています。

①土地利用方針

魅力とにぎわいあふれる商業地の創出を図ることや、雇用と活力を生む産業の場の形成を図ることなどが示され、コンパクトで利便性が高く、快適に暮らせる都市を目指すこととしています。

②都市施設整備方針

広域連携を担う広域幹線道路の形成や、地域における生活幹線道路の整備、公園や河川環境の整備などが示されています。

③都市環境形成方針

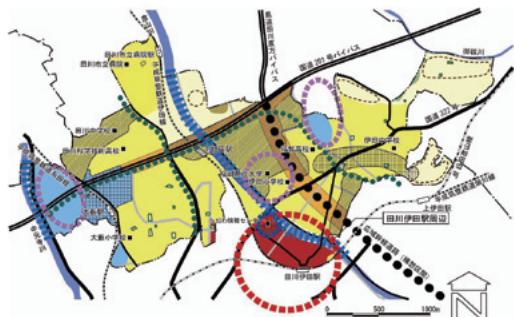
環境と景観について基本的な考え方や、安全で安心して暮らせる都市づくりについて示されています。

地域別まちづくり構想

このプランのもう1つの柱となる「地域別まちづくり構想」では、地域の土地利用や都市施設の整備状況を踏まえ、市内を6つの地域に区分し、それぞれの地域の特性に応じたまちづくりの方針を示しています。

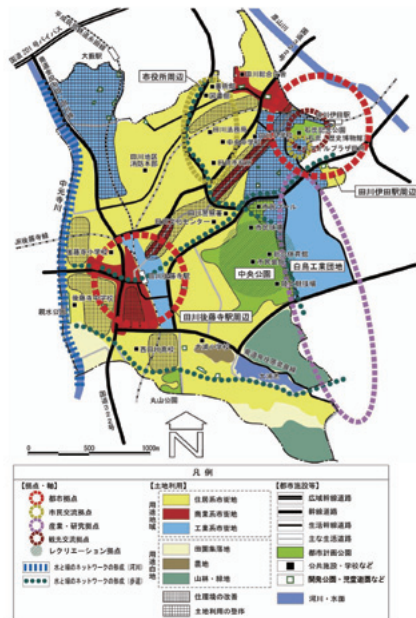
①市街地北部地域

『多様な都市機能が集積した便利でにぎわいのあるまち』



②市街地南部地域

『歴史・文化を活かした交流と交通環境に恵まれたまち』



③弓削田地域

『自然と調和した住宅地と多様な産業が根ざすまち』

④猪位金地域

『金国山麓の豊かな自然と農村が共生した美しいまち』

⑤鎮西地域

『河川や丘陵地の自然とふれあい豊かな暮らしを実感できるまち』

⑥金川地域

『産業と田園景観が調和した躍動感あふれるまち』

※紙面の都合上、③～⑥については図を省略しています。

実現化の方策と重点施策

今後は、この方針の実現に向けて具体的な取り組みが必要になります。その方策と6つの重点施策について次のとおり示しています。

【実現化の方策】

- ①都市計画マスタープランの運用
- ②市民のみなさんとの目指すべき将来像の共有と協働による都市づくりの推進
- ③関係機関との連携・協力
- ④計画の適切な管理と見直し

【重点施策】

- ①都市拠点の形成
- ②各拠点の魅力向上
- ③広域幹線道路の整備推進
- ④都市計画道路の見直しの推進
- ⑤住環境の改善
- ⑥街なみ景観への取り組み



田川市都市計画マスタープランの全文は、市ホームページまたは市役所2階都市計画課で閲覧できます